

2023年4月 大学院商学研究科 修士課程入学試験問題 専門科目

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題用紙および解答用紙に触れないこと。
2. 問題用紙および解答用紙はそれぞれ別の用紙になっている。
3. 9題のうち2題を選択すること。
4. 少なくとも1題は、自分の志望する研究指導の分野に最も近いと判断される問題を選択すること。
5. 専門科目の答えは二次試験の参考資料とするので、それを踏まえて問題を選択すること。
6. **試験開始の合図後**、解答用紙左上の指定された□内に選択した問題番号を、所定の欄に受験番号、氏名を次の数字記入例にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。また、所定の欄以外に受験番号および氏名を記入しないこと。

【数字記入例】

正	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
誤	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					↑			7		9

7. 解答は、黒色または青色のインクのペンまたはボールペンを使用し、すべて解答用紙の所定の欄に**最大1000字程度**（グラフまたは図を用いる場合の文字数は含めない）で書くこと。消しゴムで文字を消すことができるインクのペンまたはボールペンは使用しないこと。
8. 解答用紙の裏面に記入してはならない。
9. 修正液または修正テープの使用は認める。
10. 筆記用具、修正液および修正テープは貸与しない。
11. 問題用紙および解答用紙は原則として取り替えない。

以 上

2023年4月 大学院商学研究科
修士課程入学試験問題 専門科目

【設問1】 経営専修 経営領域

以下のすべての設問に答えなさい。

1. 企業における「所有と経営の分離」とは何か。また、なぜそのような状態に至るのか、企業の発展のプロセスを踏まえたうえで説明せよ。
2. 経営者は企業の持続的競争優位の源泉となりうるだろうか。資源ベース理論を説明した上で、それに基づき、どのような経営者であれば企業の持続的競争優位の源泉となりうるかを説明せよ。
3. 企業のビジョンが当該企業に属する従業員のモチベーションに与える影響について、期待理論を説明した上で、それに基づき説明せよ。

【設問2】 マーケティング・国際ビジネス専修 マーケティング領域

以下のすべての設問に答えなさい。

- (1) 顧客満足の形成メカニズムを解明する理論またはモデルを2つ以上紹介し、その内容を具体的に説明しなさい。
- (2) 消費者行動におけるスイッチングコストの概念を説明した上で、その種類を3つ以上、具体的に説明しなさい。
- (3) ブランドが消費者行動に影響を与える理由を3つ以上、具体的に説明しなさい。

【設問3】 マーケティング・国際ビジネス専修 国際ビジネス領域

以下のすべての設問に答えなさい。

1. 企業が現地適応と標準化の二律背反に対処するためにとりうる、国際経営戦略の4つの類型を簡潔に述べなさい。それらの類型と、パールミュッターらによる E・P・R・G プロファイルとの共通点について説明しなさい。
2. エントリーモードとは何かを説明し、1で述べた戦略の実行に、どのエントリーモードが効果的かを議論しなさい。

【設問4】 金融・保険専修 金融領域

以下のすべての設問に答えなさい。

1. 債券満期までの残存期間と利回りとの関係に関する、(1) 期待仮説、(2) 流動性プレミアム仮説(ターム・プレミアム仮説)について説明し、イールドカーブが右上がりとなる(長期債利回りの方が短期債利回りより高い)状況を、それぞれの仮説にもとづいて説明しなさい。
2. 安全資産が存在する金融市場で、一期間 CAPM(資本資産価格モデル)が成立する状況を仮定する。このとき、リスク回避型の投資家はすべて、TOPIX(東証株価指数)など株式市場全体の動きに連動するETF(上場投資信託)を保有することになるか。その是非、およびその理由を説明しなさい。
3. ヨーロピアン・オプションの、プット・コール・パリティ関係とは何か、説明しなさい。
4. 倒産費用と利払いによる節税効果がある状況を仮定する。このとき、無借金経営を誇る企業の経営者に対して、最適資本構成の理論にもとづいて助言できることは何か、説明しなさい。

【設問5】 金融・保険専修 保険領域

以下のすべての設問に答えなさい。

1. 企業におけるリスクマネジメントの意義について説明しなさい。具体例も示すとなお良い。
2. 保険が有する効果について、そのメリットとデメリットを説明しなさい。具体例も示すとなお良い。
3. 損害保険事業と生命保険事業は、同じ保険であるが、事業の性格に違いがある。どのような点で相違があるかについて、大まかな点を説明しなさい。

【設問6】 会計専修 財務会計領域

以下のすべての設問に答えなさい。

- (1) 連結貸借対照表の純資産の部における区分を示したうえで、各区分の意味について、説明しなさい。
- (2) 税効果会計における、一時差異と永久差異について、説明しなさい。
- (3) 財務会計の目的について、論じなさい。

【設問 7】 会計専修 管理会計領域

以下のすべての設問に答えなさい。

神楽坂製造所は部品 X を購入し、加工を施したうえで製品 Y として外部に販売している。部品 X の購入単価は、月間 10,000 個までは 380 円である。月間 10,000 個を超える場合、月間 10,000 個を超えた分、すなわち 10,001 個目からは 1 個あたり 330 円で購入できることになっている。製品 Y の売価は 1 個あたり 1,000 円である。部品 X は必要な都度、必要な分だけを購入しているため、月初にも月末にも在庫は存在しない。同様に、製品 Y も受注を受けてから製造しているため、月初にも月末にも在庫は存在しない。

現在、部品 X の購入を続けるべきか、同所が自ら製造すべきか検討している。同所の検討に関する以下の各問について、順序を変えずにすべて解答しなさい。各問の番号を明記すること。

- (問1) 月間 10,000 個を加工する場合に必要な加工費の合計は 6,000,000 円であり、変動費合計はこのうち 70% である。このとき、損益分岐点となる売上個数および売上高を求めなさい。計算過程を示すこと。
- (問2) 月間利益 500,000 円を達成する売上個数および売上高を求めなさい。計算過程を示すこと。
- (問3) 神楽坂製造所が部品 X を自ら製造した場合の製造原価のシミュレーションをおこなったところ、製造開始初月について以下の資料のようになった。これに基づき、部品 X の完成品 1 個あたりの製造原価を求めなさい。計算過程を示すこと。
- ・ 部品 X を 1 個製造するために必要な原料は 1kg である。原料はすべて加工開始時に投入される。
 - ・ 当月に原料 12,000kg を投入して製造を開始する。
 - ・ 月末までに 10,000 個完成し、月末仕掛品(進捗度 40%)が 2,000 個製造されると見込んでいる。仕損品は存在しない。
 - ・ 当月投入直接材料費は 1,800,000 円、加工費は 2,160,000 円と見込んでいる。
- (問4) 製品 Y の今後の月間受注量が継続して 10,000 個と見込まれるという仮定の下で、(問3)の計算結果に基づいて神楽坂製造所のおこなうべき意思決定を示しなさい。
- (問5) (問4)とは逆に、製品 Y の今後の月間受注量を正確に見積もることが困難で、上振れも下振れもあり得るとする仮定の下で、部品 X の購入を続けるか自ら製造するかを決定する際に神楽坂製造所が考慮すべき事項を論じなさい。

[設問 8] 理論・計量専修／公共政策・経済史専修 ミクロ経済学領域

以下のすべての設問に答えなさい。

問 1. ある消費者の X 財、Y 財に対する効用関数が $U = X^a Y^b$ であらわされるとする。なお、X 財、Y 財の価格はそれぞれ p、q、所得は I とする。

- 1) この消費者の X 財、Y 財の最適消費量を求めよ。
- 2) この消費者の所得に占める X 財、Y 財の支出額の割合を求めよ。
- 3) 所得・消費曲線およびエンゲル曲線はどのような形状となるか。所得・消費曲線、エンゲル曲線について簡単に説明した上で、グラフを用いて説明せよ。

問 2. 需要の価格弾力性とは何かについて簡単に説明せよ。また、需要の価格弾力性の大きさを決定する要因にはどのようなものがあるかについて説明せよ。その際に、代替効果、所得効果という言葉の説明とともに使用することが望ましい。

[設問 9] 理論・計量専修／公共政策・経済史専修 マクロ経済学領域

以下のすべての設問に答えなさい。

1. 以下の各用語について説明せよ。
 - (a) GDP デフレーター
 - (b) 均衡予算乗数
 - (c) 自然失業率仮説
2. 標準的な IS-LM モデルに基づき、どのような場合に金融政策が無効になるのか説明しなさい。また、それらを踏まえて、近年の日本の金融政策について論じなさい。
3. 生産技術は一定であり、人口が一定の率で増加する場合のソローの経済成長モデルを説明し、定常状態においてどのような条件が成立するか論じなさい。また定常状態にある経済において、生産技術の水準が恒久的に改善すれば何が起こるか論じなさい。

— 以上 —

